

p.141 の改定です。赤文字部が変更箇所です。従来表記が誤記というわけではございません。（なお本来、立体であるべき数式の添え字 S, N, f, r がイタリックになっております。）

(前略)

$$\omega_s^2 > \frac{C_f + C_r}{k_N^2 l} \quad (9.14)$$

となる。この式の右辺は  $V^2=(l/2)C_r$  のとき、式(3.16)に示される  $\omega_n^2$  と一致する。そこで、式(9.14)の右辺を一種の固有振動数の 2 乗とみなし、 $\omega_z^2$  と記す。すなわち、

$$\omega_z^2 \equiv \frac{C_f + C_r}{k_N^2 l} \quad (9.15)$$

(後略)